

こぶしの花だより

「秋の宴」に参加して（看護部）

11月10日（土）雲一つない青空の下、今年も恒例の「秋の宴」を開催致しました！

「10日は、秋の宴やんね。」と、患者様もステージのプログラムや露店での買い物を楽しみにされていました。



看護部が担当した露店は、焼きそば・からあげ・ポテト・フランクフルトでした。その他にも、職員と学び会（=退院支援グループ）の患者様、及び学生ボランティアの皆さんにより、カレー・ぜんざいや体験型わたがし（セルフサービス）等も提供させていただきました。

ご来場していただいた地域の皆様や入院患者様からの「美味しかったよー」の一言に目を

細め、これまでの準備の苦勞も吹っ飛び、更には「秋の宴」を盛り上げたいとの皆の思いや一体感が感じられました。

何より、今年も無事終了することが出来たことに、感謝した一日でした。（「秋の宴」看護部担当）

今年も、はやめ幼稚園
の園児さんやジャーフ
が来てくれました！



※この度の「秋の宴」の実施に関して、日新建設工業所様・九州ライフライン様他、ご協力頂きました関係企業等の皆様にも、厚く御礼を申し上げます。

ふれあいカフェ 特集

♥ ふれあいカフェ + 栄養ワンダーへ ご参加ありがとうございました！ ♥

本年度も 7 月 25 日（水曜日）『ふれあいカフェ』を担当させていただきました。

毎年、沢山の地域の皆様に再会し、栄養についてのお話や栄養全般の疑問・質問にお答えしています。

今年のふれあいカフェは、「栄養の日」（公益社団法人 日本栄養士会、47 都道府県栄養士会が主催）
にちなみ、日本中のみなさんが栄養を楽しむ生活を応援しようという取り組み＜栄養ワンダー＞とのコラボ
として計画致しました。

今年のテーマは「栄養障害の二重負荷」これは「過剰栄養」と「低栄養」が混在する状態を指します。

<摂る> と <使う> のバランスが大事であり、摂り方については

- ① エネルギーを作るために大切な栄養素をバランスよく食べること
- ② 主食・主菜・副菜・牛乳・乳製品・果物を揃えて食事を摂ること
- ③ 必要量を食べること
- ④ 楽しく食べること



が大切なこと、それが解っていても難しいため、忙しい生活環境や独居による孤食環境の中では、

a 野菜の摂取不足を補うために優秀な**野菜ジュース**

b 食物繊維やビタミンを簡単に摂取できる**キウイフルーツ**

c 手軽にたんぱく質補給ができ、乳酸菌で腸を元気にする**ヨーグルト** などを活用するのも良い

などのお話と一緒に、猛暑の中 参加戴いた皆様にお土産として上記の果物等をお渡し、大変喜んでいただけました。



今回は、食生活改善推進員さんのご参加も頂き、最近ブームの鯖の水煮缶を使った、健康レシピもお伝えしました。

最後の記念写真撮影も全員ご了承されて、皆さんの笑顔に元気をいただきました。

（栄養科 古城 春美）

「ふれあいカフェ」にて参加者の皆さまと お花を生けました！

「ふれあいカフェ」は…

- 月 1 度
- 認知症の方やその家族の方が暮らしやすい地域作りを目指すことを目的に
- 認知症に関する情報提供・予防活動（脳トレ、エクササイズ）を行い
- 気軽に立ち寄れ、相談出来る場所です！

去る 10 月 24 日（水）は、`楽しく花を生けましょう、と参加者の皆さまにお声掛けをして回り、それぞれ持参していただいた小さな器にお花を生けていただきました。`楽しく生ける、の文字通り、お花とのふれあいを楽しまれたことは

「素晴らしい企画だった！」 「次回もあれば嬉しい！」

とのアンケートでいただいた言葉で、担当者として実感できました。



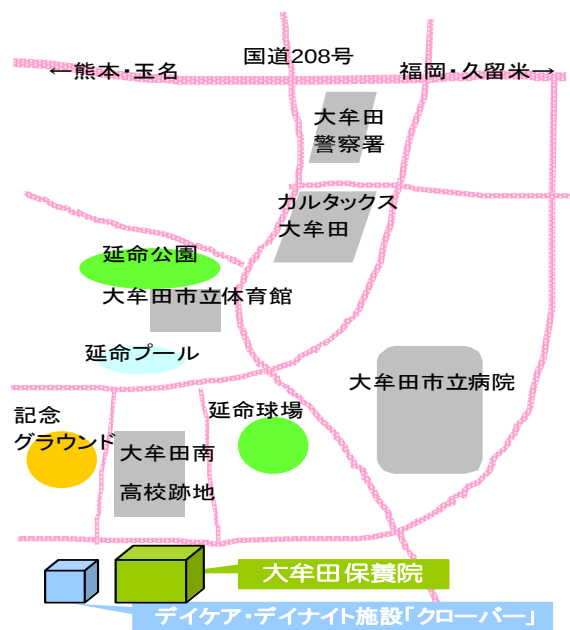
長年、華道に親しんでおりますが、お教える機会はあまりありません。

今回のふれあいカフェでは、参加者の皆さまが花に触れて和まれることが一番と心がけました。

機会がありましたら、皆さま、またお会いしましょう。FAREWELL（ごきげんよう）！

以上、「ふれあいカフェ」で花生けの指導(??)を致しました 医療事務担当の嶽本でした。

平成 31 年 1 月現在



* JR、西鉄「大牟田駅」より徒歩で約 15 分。車で約 5 分。

* 西鉄バスで大牟田市立病院下車し、徒歩で約 5 分。

信和会関連施設



大牟田保養院（精神科・心療内科・老年精神科・内科）

認知症治療病棟 けやき

精神科訪問看護

精神科デイケア・デインイト施設「クローバー」

介護老人保健施設 はなぞの

居宅介護支援事業所 はなぞの

訪問介護事業所 はなぞの

訪問看護ステーション はなぞの

通所リハビリテーション はなぞの

訪問リハビリテーション はなぞの

小規模多機能型居宅介護 花ごよみ

介護予防拠点地域交流施設 いこい

	精神科	内科
月	村田・犬塚	
火	蓮澤・三重野・安東	久保田
水	蓮澤・村田	久保田
木	蓮澤・村田	
金	三重野・犬塚	久保田
土	横山・米倉	久保田

外来受付 午前 8:30～11:30

外来診療時間 午前 9:00～12:30

※初めて受診される方は、事前に当院外来までお電話下さい。

大牟田保養院理念

「私たちは、医療の質の向上と信頼される病院づくりを

目指しています」

— 7 つの基本方針 —

1. 誠実、共感、信頼を基本に、心の通うあたたかい病院を目指します。
2. 地域住民の「こころの健康」を守ることにより、心豊かに安心して暮らすことのできる社会づくりに貢献します。
3. 高い技術力と高品質の医療を提供します。
4. わかりやすい説明と同意のもと、安全で効率的な医療を提供します。
5. 関係機関との連携を深め、地域医療の向上に努めます。
6. 職員の教育・研修を積極的に行い、資質の向上に努めます。
7. 職員が十分に能力を発揮でき、充実した人生が送れる職場環境づくりに努めます。

— 7 つの行動指針 —

1. 患者さんの喜びを自分の喜びとします。
2. 患者さんの問題を自分のものとして受け止め、真摯に対応します。
3. 地域の方に支えられてこそ、病院が存続すると考えます。
4. 患者さんのプライバシーとセキュリティを守ります。
5. 清潔さを保ち、安全で事故のない環境を築きます。
6. 新しいことへチャレンジし、仕事を通して自分を高めます。
7. 絶えず学び、成長し続けます。

編集後記

寒い日が続きますが、皆様お元気でお過ごしでしょうか？さて、時節柄インフルエンザが流行る時期となりました。一般的には 11～12 月頃から流行し始め、1～3 月にピークを迎えます。予防接種を受けている方は少しは安心ですが、過信は禁物ですので、《うがい》《手洗い》の励行をお勧めします。また、平成 30 年の世相を表す漢字一文字は「災」でしたが、平成 31 年は良い年になるように願いたいものですね。皆様、今年もどうぞよろしくお願い致します。（広報担当：城戸 康夫）